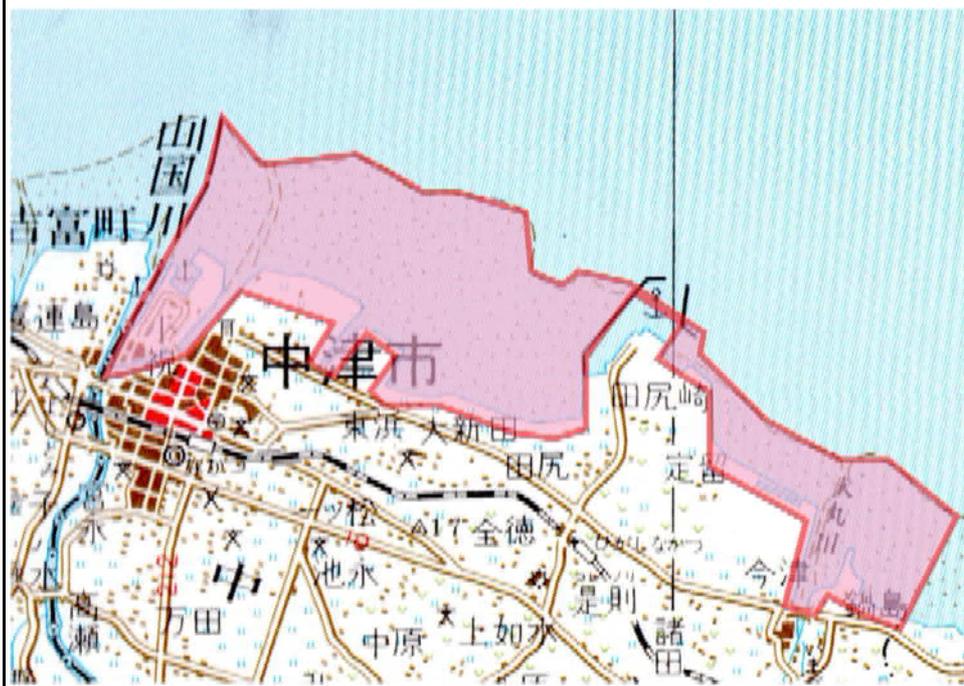




未来へつなごう！多様な生きものをはぐくむ場 〔おおいたの重要な自然共生地域〕

項目	基礎情報
市町村名	中津市
地域名等	生物多様性にとむ中津干潟と塩性湿地(せいぶつたようせいにとむなかつひがたとえんせいしつち)
特徴	海岸・干潟にみられる貴重な生態系・生物群集
地域の概要・特徴など	周防灘西に位置し、瀬戸内海最大規模の面積を有しています。砂泥質干潟が大部分を占めますが砂質や強泥質、礫などの干潟も点在しています。流入河川の河口部には砂浜や砂嘴が広がり、塩性湿地が形成されています。生息生物種のうち希少種が約30%。普通種の数も多く、それぞれの個体数も多いのが特徴です。
生物情報	<p><動物> スナメリ、クロツラヘラサギ、ズグロカモメ、アオギス、チクゼンハゼ、キセルハゼ、エドハゼ、ナメクジウオ、カブトガニ、ニッポンヨーヨーシジミ、オオシンデンカワザンショウ、ナラビオカミガイ、オカミガイなどがみられます。ダイゼン・チュウシャクシギ・キアシシギ・キョウジョシギ・ハマシギが東アジアオーストラリア地域フライウェイパートナーシップの保全対象国際基準を満たしています。また、ズグロカモメとヨシガモがラムサール条約登録基準を満たしています。</p> <p><植物> ヤマトウミヒルモ、シバナ(NT/EN)、コアマモ、ハマボウ、ハマサジ、ナミキソウなどがみられます。</p>
地域の保全・啓発活動団体名	NPO法人水辺に遊ぶ会
郵便番号	871-0006
事務局所在地	大分県中津市東浜1151-4
電話番号(代表)	0979-77-4396
メールアドレス	info@mizubeniasobukai.org
ホームページアドレス	https://mizubeniasobukai.org
構成員数	約200名
代表者氏名	理事長 足利慶聖
生きものの生息・生育環境を守るための取り組み	観察会などの啓発活動、学術調査、ビーチクリーン、景観再生、水産振興などを行っています。
県民にお願いしたいこと	中津干潟が国内屈指の干潟であることを知ってもらい、保全のための理解と協力をお願いします。
地域の課題	干潟保全に対する地域意識の醸成・持続可能な利用に対するルール作りや水産振興と環境保全の両立のための合意形成など。
その他情報	日本の重要湿地500(環境省)・ラムサール湿地潜在候補地(環境省) 生物多様性保全上重要な里地里山(環境省)・重要野鳥生息地(IBA) モニタリング1000対象地(シギチドリ類・ベントス類)

範囲図



範囲図は大まかに公表地域等の範囲を示しているため、範囲外であっても大切な自然が残されている場所や、範囲内となっても公表地域等の特徴を満たしていない場所が含まれている場合があります。